

福岡市立病院機構における  
重要課題の対応について

- 1 病院機構における新型コロナウイルス感染症への  
対応について
- 2 福岡市民病院のあり方検討について

保健福祉局

# 1 病院機構における新型コロナウイルス感染症への対応について

## (1) 患者受入状況

### ① 患者対応数 [令和3年7月末時点]

(単位：人)

区分		外来患者数	PCR検査数		入院患者数	陽性者数
				陽性者数		
こども病院	令和元年度	29	29	0	9	0
	2年度	1,130	1,075	28	185	16
	3年度	1,010	980	22	8	5
	計	2,169	2,084	50	202	21
市民病院	令和元年度	124	79	11	23	5
	2年度	5,212	5,150	1,085	418	314
	3年度	499	476	252	191	131
	計	5,835	5,705	1,348	632	450

### ② 病床確保数

区分	令和2年 所管事務報告	令和3年 7月末※	備考
こども病院	4床	11床 (1床)	一般病床11床(うちハイケアユニット1床)をコロナ患者の受入にも活用できるよう確保
市民病院	32床	40床 (11床)	指定感染症病床4床、一般病床53床(うちハイケアユニット4床)の計57床をコロナ患者専用に変換(個室ではない共同部屋の病床については、感染予防の観点からその病床を利用することができず、17床が運用休止となっている。)

※ 表中カッコ内の数値は重症病床の数(内数)

### ③ 機器設置状況

区分		令和2年3月末	令和3年3月末	備考
こども病院	ECMO(体外式膜型人工肺)	2台		コロナ患者への使用実績なし
	人工呼吸器	34台	37台	
市民病院	ECMO(体外式膜型人工肺)	2台	3台	
	人工呼吸器	7台	10台	

## (2) 令和2年度の主な取組状況

### 両病院共通

- 院長をトップとする対策本部を設置し、診療部門等で構成する部会との間で緊密に連携をとることで、指揮命令の一元化及び迅速化を図った。

### 福岡市立こども病院

- サーモカメラ設置による入館時トリアージなどの動線確保を行ったほか、フェーズに応じた面会制限や患者及び付添者の入院時検査の実施など、きめ細かい運用により感染予防対策を徹底した。
- 感染症外来診察室等にクリーンパーテーションなどの換気設備を設置した。

### 福岡市民病院

- 8階病棟全病床のコロナ専用病床への転換、施設出入口の制限や正面玄関への職員常駐化など、フェーズに応じたゾーニングや動線確保を行った。
- 感染症病棟において透析治療を可能とする工事の実施や認知症患者等の見守りカメラの設置など、施設・設備の改修等を行った。
- 全職員を対象としたPPE(防護服)着脱訓練や患者受入訓練を継続して実施し、職員の感染症への理解を深め、感染予防対策を徹底した。

## 2 福岡市民病院のあり方検討について

### (1) これまでの経緯

- ・平成元年 5月 開院
- ・平成20年 6月 福岡市病院事業運営審議会答申

(抜粋)

繰入金が増大するなど経営改善の達成状況が不十分な場合や、施設老朽化の時期においては、医療環境や財政状況など諸条件を踏まえて、市民病院のあり方について、再度検討する必要があると考えられる。

- ・平成20年 9月 福岡市議会決議

(抜粋)

新病院は、「小児・周産期医療機能」に「成育医療機能」を併せ持つ市民のための病院とし、将来的に高度先進医療などの機能拡充についても検討すること。

現在の市民病院については、地方独立行政法人へ移行後に、検証及びその結果を経て、その在り方について検討すること。

- ・平成20年 12月 新病院基本構想策定（市民病院は現施設を活用して存続）

### (2) 現在の状況

- ・平成22年の地方独立行政法人福岡市立病院機構設立以降、第1期・第2期中期目標期間を経ており、上記の福岡市病院事業運営審議会答申及び福岡市議会決議を受けた独法化による効果の検証が必要な時期となっている。
- ・地方独立行政法人移行後の検証については、市民病院の施設の状況や医療環境の変化等を注視するとともに、令和2年度に完了する第3期中期計画などをもって経営改善の推移を確認し、その後、あり方についての検討を行うよう準備してきた。
- ・一方で市民病院のあり方検討については、医療政策をはじめ、医療環境の変化や将来見通し等を十分に勘案し、これを反映させながら進めることが不可欠である。
- ・現在、国では昨年からの新型コロナウイルス感染症蔓延を契機とした医療政策の見直しを行っているが、「医療計画」や「地域医療構想」、「公立病院改革ガイドライン」などの重要計画等の改正は未だ検討中であり、その提示時期も未定となっていることから、市民病院のあり方についても、その動向を注視しているところ。

### (3) 今後の予定

- ・福岡市立病院機構と協議しながら、資料収集、情報分析、整理
- ・国や福岡県の動向などを情報収集
- ・新型コロナウイルス感染症対策における市民病院の取り組みの検証・評価
- ・市民病院の将来のあり方について、諮問に向けた資料作成
- ・福岡市病院事業運営審議会へ諮問